

中国の民話って面白い!

～中国 56民族と民話の世界～

5月26日(土)

午後1時30分～3時30分
(開場 午後1時)

山梨県立図書館(交流ルーム102)

「彩絵本中国民間故事 チワン族」(山梨県立図書館所蔵)より

「中国少数民族の民話」を美しい絵本と映像で楽しめませんか？

第1部 お話／陳 玉容(チェン・イージョン)
中国民話との出会い

予約不要・無料

長崎の図書館で偶然出会った中国の民話絵本「彩絵本中国民間故事」。

勉強会「中国の絵本を楽しむ会」発足から、今日までの20年間の道のりを綴ります。

中国56民族民話絵本の紹介

中国少数民族の民話をこれほど美しく見事に描いた絵本は、かつてなかった。

56冊の絵本を見ながら、一緒に楽しみましょう！

映像「台湾・澎湖(ポンフー)島」

陳玉容さんの出身地、澎湖島の魅力を映像でご覧ください。

第2部 読み語り／陳 玉容、岩崎 好子(NPO法人アドリブ)

映像／中国少数民族の民間伝統芸能「天地楽舞」

特別参加／オカリナデュオ秋桜

主 催 中国の絵本を楽しむ会

共 催 山梨県立図書館

後 援 長崎県立長崎図書館

制作協力 東京・北区の図書館を応援する仲間たちの会「NPO法人アドリブ」

協 力 山梨子どもの本研究会、オカリナデュオ秋桜

問 合 せ 山梨県立図書館企画振興担当 TEL 055-255-1040

「彩絵本中国民間故事(全 56 卷)の責任編集者、楊杰(ヤン チイエ)中国美術学院教授からコメントが寄せられました!

彩繪本中國民間故事(全卷 56 冊)集
中华民族文化与本土艺术大成、特具民族风情的原创绘本。56 个民族各自成册，倾注及承载了编绘者们的心血创作，是华夏文学和艺术性兼备的原创绘本上乘之作，20 多年前参与该套绘本的画家们现大都已是业内大名鼎鼎领军人物。

原套书责任编辑 中国美术学院教授 楊杰
2017 年 10 月 28 日 于杭州西湖畔



楊杰氏と陳玉容さん

彩繪本中國民間故事(全 56 卷)
は、中国各民族の文化と芸術の集成大成といえるもので、各民族の風土と人情が的確に表現された独創的絵本です。56 の民族毎に 1 卷ずつが割り当てられ、その作者それぞれが心血を注ぎ、文学作品としても、絵画作品としても、最上の絵本となったと自負しています。20 数年前にこの絵本の企画に携わった画家達の多くは、絵画の分野で、今指導的立場にあります。

彩繪本中國民間故事(全 56 卷)
責任編集者

中国美術学院教授 楊杰
2017 年秋 杭州西湖湖畔にて

プロフィール

♥ 陳 玉容 (チェン イージョン)

台湾海峡 澎湖群島馬公市生まれ。実践大學（台北市）、東京水産大学（現東京海洋大学）を卒業後、高知大学、長崎大学の中国語非常勤講師を勤める。その後、東京、横浜へ転居ののち 2 年前より千葉市緑区誉田町に在住。

1977 年来日。高知市で家庭文庫を始め、1995 年高知県国際交流推進ビジョン策定委員となり「幼少時期からの国際理解教育の推進」を提言。1997 年長崎大学生涯学習教育研究センターで「彩繪本中國民間故事」全 56 卷と出会い感銘を受ける。翌 1998 年に長崎県立図書館で「中国の絵本を楽しむ会」を発足させ、全 56 卷の翻訳を開始。

2000 年長崎大学教育学部付属教育実践研究指導センター紀要第 2 号に「民族民話絵本を用いた国際理解の実践 1—中国 56 民族民話絵本教室の企画について」を発表。

2006 年岐阜大学で開催された日本国際理解教育学会で「中国 56 民族民話絵本の完訳と利活用の方向」

を発表。

2011 年「彩繪本中國民間故事」全 56 卷の翻訳を完了。長崎県立図書館の蔵書として登録される。

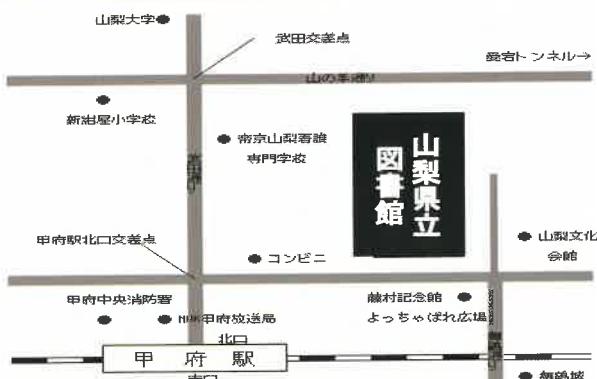
神奈川県立地球市民かながわプラザ（あーすぷらざ）で毎年開催される「あーすフェスタ」に参加。日本語訳の展示や、読み聞かせの他に、フォーラム「人はなぜ歌い、踊るのか… 中国 55 少数民族を訪ねて」を企画。また、横浜市立中央図書館等で読み聞かせや民話絵本講師として活動。

2017 年東京・北区の図書館を応援する仲間たちの会「NPO 法人アドリブ」主催のイベントで中国少数民族のお話と「シボ族の民話絵本」の読み聞かせを行う。

「彩繪本中國民間故事」全 56 卷の面白さを伝えることをライフワークとする陳さんは、使命感に燃えて熱く語ります。「この絵本を所蔵する全国の図書館で、日本語訳を紹介していきたい。関東近辺なら、どこへでも出かけていきます！」

♥ NPO 法人アドリブ

アドリブの語源は Advancing Library & Librarians (進化する図書館と図書館員たち) “東京・北区の図書館を応援する仲間たちの会”として 2005 年に設立。“百科事典”のように様々な切り口を持つアドリブは、資料目録の作成をはじめ、地域資料専門員の派遣、16 ミリ映写技師の派遣、地域の昔話の紙芝居制作、子どものためのおはなし会開催等幅広く活動している。2017 年 4 月に開催した「薔薇のカフェで民話とミュージックベル」では、「中国の絵本を楽しむ会」の陳玉容氏に「お話と読み聞かせ」を講演していただいた。



山梨県甲府市北口 2 丁目 8 番 1 号

Tel 055-255-1040 Fax 055-255-1042

■JR 甲府駅 (北口) より徒歩 3 分